

# デジタル・マルチ温度計

# TR2114

TR2114、TR2114Hは、アドバンテスト社の商標です。

品番	GP・IBボード	価格	動作環境
W32・TR2114・R	ラトックシステム社	65,000 円 (消費税は含まれておりません。)	Win98SE/Me Win2000/XP Excel2000 Excel2002/2003
W32・TR2114・C	コンテック社		
W32・TR2114・N	NI社		
使用できる機種		TR2114, TR2114H	

## 機能



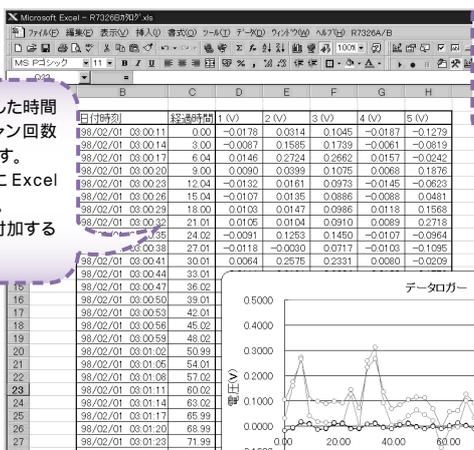
指定された時間間隔で、指定されたチャンネル範囲のデータを取り込み、リアルタイムに Excel シート上に表示します。

チャンネル毎にファンクションやレンジの変更が可能です。

TR21141、TR21142、TR21143 のモジュールをサポートします。

## 概要

スタートすると、指定した時間間隔で指定したスキャン回数のデータを取り込みます。データはスキャン毎に Excel シートに表示されます。必要なら日付時刻も付加することができます。



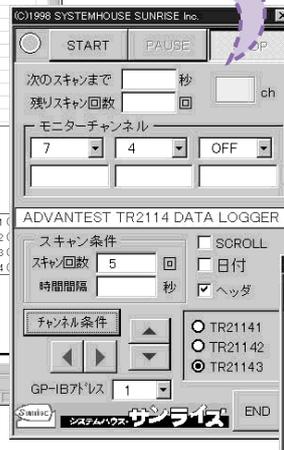
本プログラムは Excel 上のアドインとして動作します。Excel 上から本アドインを起動すると、Excel シート上に、このウィンドウが現われます。スキャンチャンネル、スキャン回数、時間間隔、レンジ等を設定し「START」ボタンをクリックするとデータの取り込みを開始します。

注)  
・測定抵抗体や抵抗測定用の2線式測定だけをサポートします。  
・全測定チャンネルが全て同一ファンクション・同一レンジの場合のスキャン時間は、電圧測定で40chを約10sec、温度測定で約15secかかります。チャンネル毎にファンクションまたはレンジを変更した場合、40chのスキャンに18secから40secかかります。

測定中は、データ表示を邪魔しないように、ウィンドウは下図のように縮小表示となります。

Excelシートに取込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excelの機能を利用して、作図・編集・計算等を自由に行うことができます。また、事前にデータが取込まれる領域をExcelのグラフウィザードで設定しておけば、データ取込とグラフ化がリアルタイムに行えます。

本アドインに自動グラフ作図機能はありませんので、Excelのグラフウィザードを使用して作図してください。



## 操作説明

Excelシートへのデータの取込を一時中止します。もう一度クリックすると、取込を再開します。

データの取込を停止します。

測定器からデータの取込を開始します。

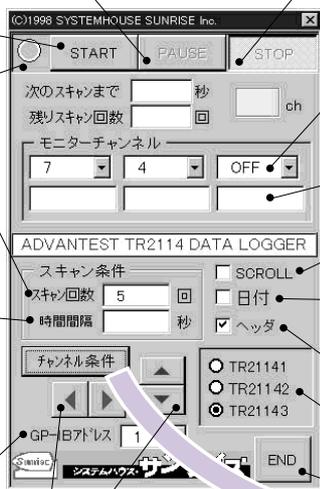
測定中は「赤色」、ポーズ中は「青色」、停止中は「灰色」となります。

データを取込むスキャン回数を指定します。但し、「STOP」ボタンでいつでも中断できます。また、何も入力されていないときは、64000回と解釈されます。入力できる最大回数は、64000回です。

スキャン時間間隔を秒の単位で入力します。入力できる最大時間は、3600秒(60分)です。空欄か、測定器のスキャン可能な時間より短い時間を入力すると、最速の時間間隔で測定を行います。

TR2114本体で設定したGP・IBアドレスと同じ値を設定します。

Excelシート上のカーソルを左右・上下に移動し、データ取込開始位置を決定します。



測定中のモニターチャンネルを指定します。スキャン中にも変更可能です。画面の外に隠れてしまったチャンネルのデータを観る時に便利です。

指定されたモニターチャンネルのデータを表示します。

データの入力と共にシートをスクロールします。

データに日付時刻を付加します。ここで表示されるのはパソコンがもつ日付時刻です。

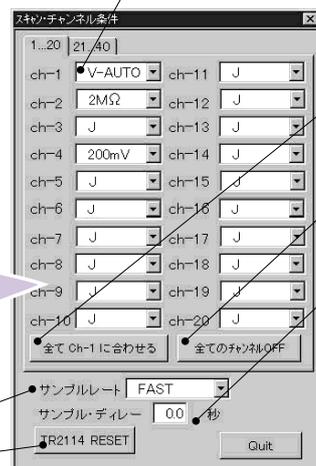
最初のデータ取込時、測定項目名等のヘッダを付加します。

入力モジュールを選択します。

アドインを終了します。

スキャン・チャンネル及び各チャンネルのレンジ設定を行います。

各チャンネルのファンクションやレンジを設定します。「OFF」のチャンネルは、データを取り込みません。



表示タブの先頭チャンネルに設定したレンジと同じレンジに、全チャンネルを設定します。

表示タブの全チャンネルを「OFF」に設定します。

チャンネル切替えから測定実行までのデレイ時間を入力します。TR21141を使用する場合は無効となります。また、同一ファンクション/レンジでスキャンする場合も、オートスキャンモードとなるために無効となります。

サンプルレートを指定します。

TR2114を電源ON時の状態に戻します。